

長野県観光戦略推進本部会議 会議資料

宿泊税を活用した施策の検討について

令和7年3月25日(火)
長野県 観光スポーツ部 山岳高原観光課

長野県宿泊税活用ビジョン(仮称) 策定について

宿泊税によって長野県が中長期的に取り組む観光の目指す姿や目標、宿泊税活用の使途を明確化した

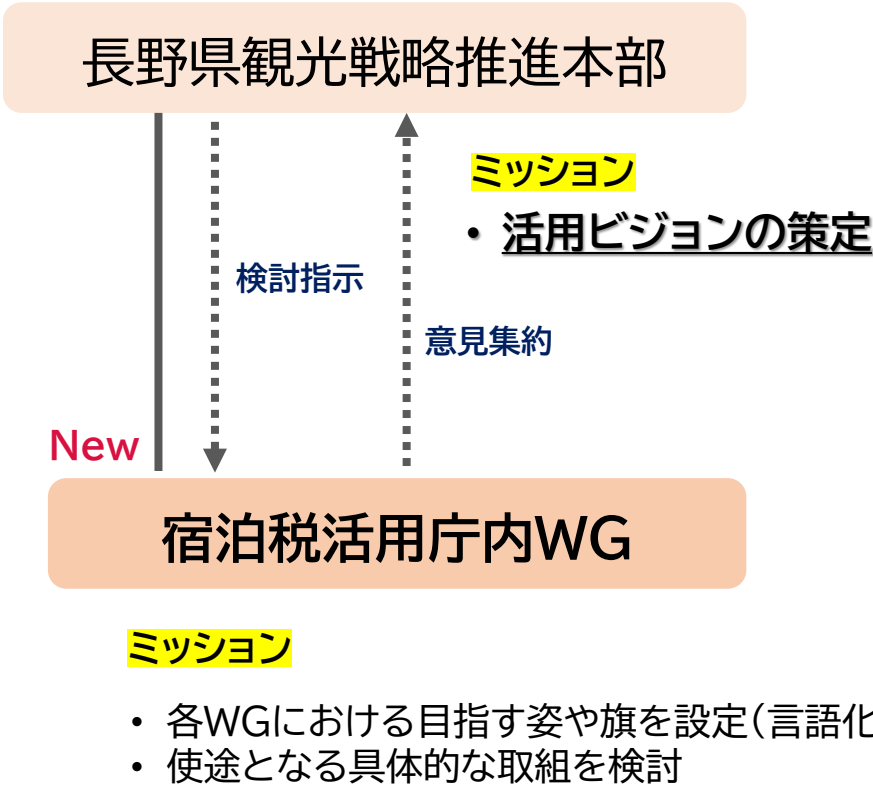
「長野県宿泊税活用ビジョン」(仮称) を策定

記載項目(イメージ)		記載イメージ・検討すべき内容
計画期間		5年間（R8～R12）
長野県観光が目指す姿・共通コンセプト		しあわせ信州創造プラン3.0で掲げる「暮らす人も訪れる人も楽しめる世界水準の山岳高原観光地づくりの推進」にむけて 長野県が目指すべき観光振興の方向性について検討し記載
目標値(KPI)		目指す姿に向けた進捗を確認するための目標値について検討し記載
主な使途	重点的な取組	①観光コンテンツの充実、②観光客の受入環境整備、③観光振興体制の充実を基本的な考え方として、各取組の目指す姿、取組内容を記載
	市町村への交付金	①一般交付金、②重点交付金の考え方を基に配分の方法、重点テーマを検討し記載
役割分担		長野県、長野県観光機構、市町村、DMO等の役割分担について整理して記載
効果検証方法		毎年度行う使途の検証方法・体制について検討し記載
ビジョンの見直し		計画期間終了前の見直しについて検討し記載

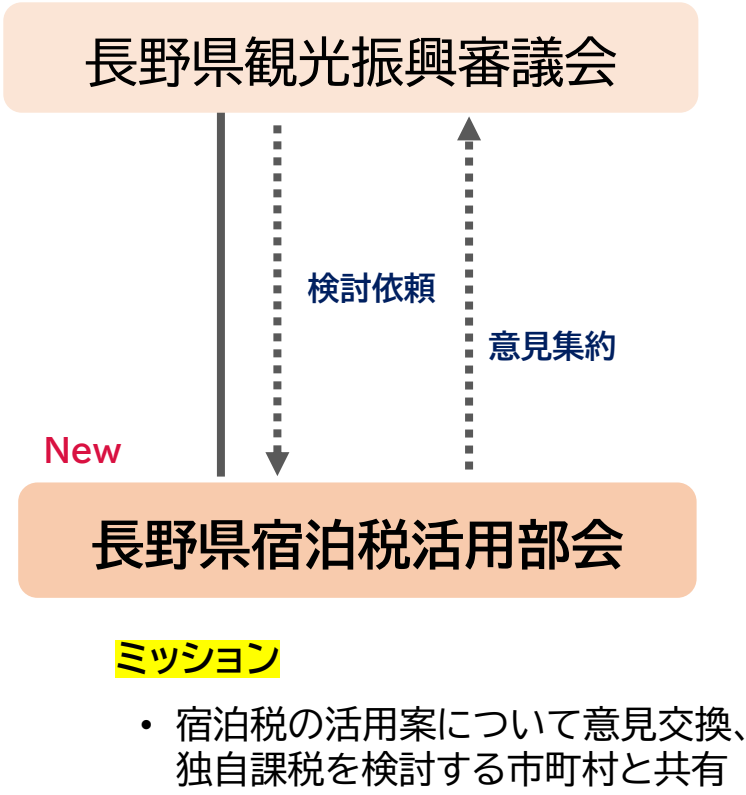
宿泊税活用検討に係る体制のイメージ

- 長野県観光戦略推進本部のもとに「**宿泊税活用庁内ワーキンググループ(WG)**」を設置し、宿泊税を活用する施策の具体的な内容について検討
- 長野県観光振興審議会に新たに「**長野県宿泊税活用部会**」を設置し、宿泊税の活用案についてご意見をいただく

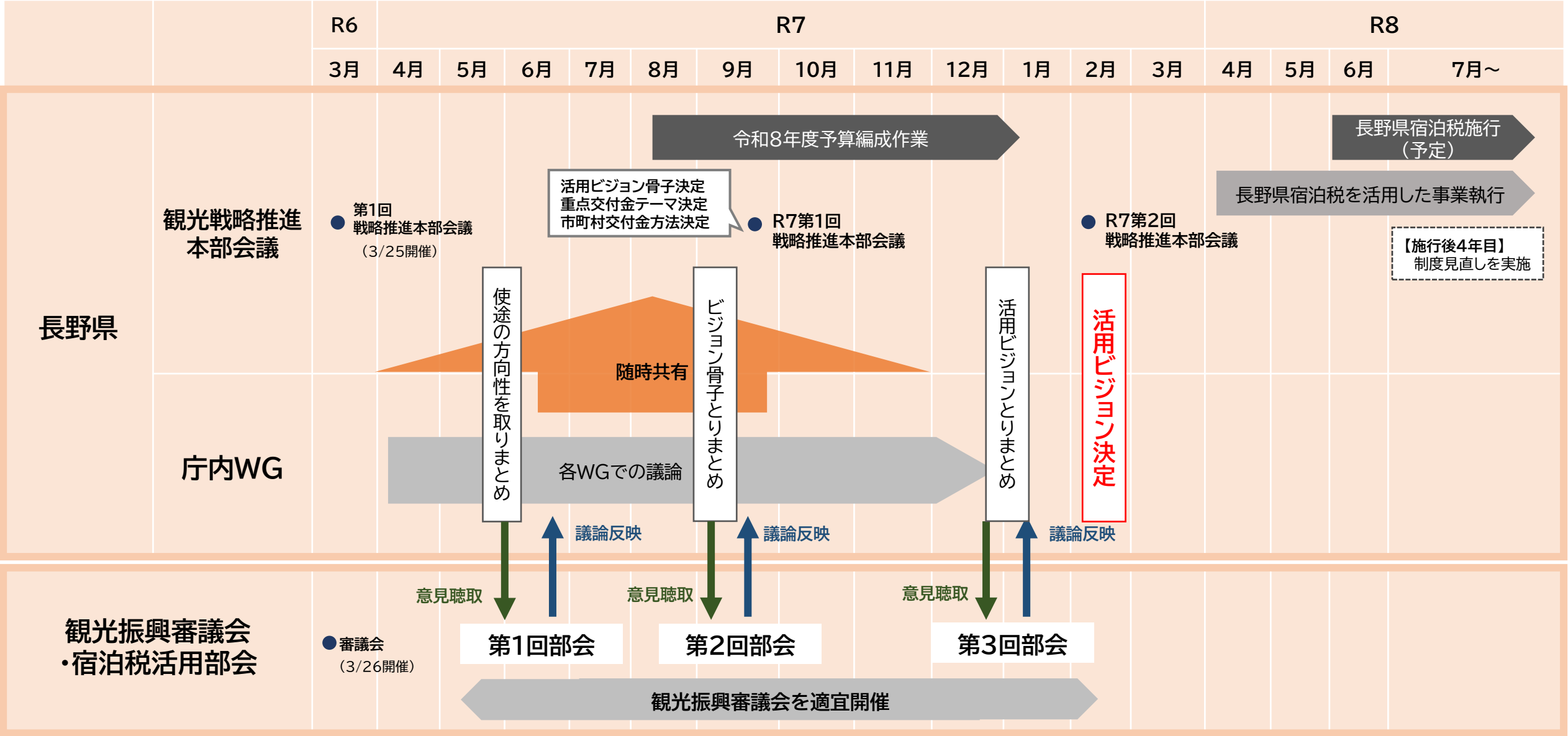
県庁内の検討体制



有識者・市町村による会議体



宿泊税活用ビジョン検討スケジュール(現時点の案)



宿泊税を活用した5年間の取組イメージ(たたき台)

目指す姿

暮らす人も訪れる人も楽しめる世界水準の山岳高原観光地



- 人口減少下におけるインバウンドを意識した「世界水準」の観光地づくり
- 長野県が持つ 強みや個性を観光資源として最大限生かす観光地づくり

現段階で想定している今後5年の取組の方向性について、
・観光振興財源検討部会における有識者の議論や観光客アンケート調査の結果、
・県民との意見交換会等における意見聴取の結果を踏まえ、以下のとおり整理した。

1. 県事業（世界水準の山岳高原観光地づくりのための施策の重点的な実施）

取組	取組イメージ例(暫定)	今後詰めるべき主な事項
1. 長野県らしい観光コンテンツの充実		
自然公園等の利用環境整備	・自然公園施設の利用環境整備(多言語化、バリアフリー化等) ・山岳トイレ、登山道等の整備支援 ・新しい山岳スポーツ振興やガイドの能力向上等山岳総合センターの機能拡充	・対象エリアの選定 ・整備計画の内容
マウンテンリゾートの環境整備	・周遊長期滞在のためのアウトドアアクティビティ等コンテンツ充実	・対象事業、事業規模
移動自体をアクティビティとして楽しめる環境の整備	・Japan Alps Cycling Roadの走行環境及び周辺受入環境整備	・JACRブランド確立、NCR指定に向けた計画の内容

宿泊税を活用した5年間の取組イメージ(たたき台)

取組	取組イメージ例(暫定)	今後詰めるべき主な事項
2. 観光客の受入環境整備		
「信州観光MaaS」の実装 及び観光DXの推進	・バス、鉄道、観光施設等の検索、予約等を一元化する 「長野県版観光MaaS」の導入・運用	・プラットフォームの選定 ・エリアの選定 ・運営体制、普及支援制度
観光における移動保証の実現	・広域間・観光周遊バスの運行支援 ・情報提供体制の充実強化 ・公共交通機関のキャッシュレス化支援	・地域公共交通計画の取組の具現化 ・対象バス路線の選定(新規開拓) ・地域における検討の促進
宿泊施設集積地における 観光まちづくりの推進	・宿泊・長期滞在の拠点となる宿泊施設集積地における 観光まちづくりを計画的支援	・補助要件(エリアの定義、補助内容、 補助額)
宿泊施設の滞在環境向上	・宿泊施設の公益的機能強化・受入環境整備を支援	・補助要件(補助内容、補助額)
観光案内機能の強化	・インバウンド向けナビゲートセンター等観光案内機能・情報提供 体制の充実強化	・体制・運営主体

宿泊税を活用した5年間の取組イメージ(たたき台)

取組	取組イメージ例(暫定)	今後詰めるべき主な事項
3. 観光振興体制の充実		
観光地経営組織(DMO)の機能強化等	・ <u>県観光機構の機能強化等</u>	・事業費の規模感 ・取り組むべき内容の刷り合わせ
4. その他		
子どもの負担軽減策の実施		・施策の検討

2. 市町村への交付金

- (1)市町村が実施する地域の独自性を活かした取組の支援
- (2)市町村が県と協調して実施する広域的・重点的な取組への支援(重点交付金テーマの設定)

3. 徴税経費・広報経費等

徴税に係る人件費、納入申告書等作成・発送費、特別徴収義務者報償金 など

宿泊税活用庁内ワーキンググループ(WG)設置(案)

	検討内容例	想定される関係課等
二次交通WG	観光における移動保証の実現(地域公共交通)	◎交通政策課 ・山岳高原観光課(観光地域づくり係) ・地域振興局(企画振興課)
観光MaaS WG	「信州観光MaaS」の実装・観光DXの推進	◎山岳高原観光課(観光地域づくり係) ・交通政策課 ・DX推進課
自然公園整備WG	自然公園等の利用環境整備	◎自然保護課 ・山岳高原観光課(観光地域づくり係)
サイクルツーリズムWG	移動自体をアクティビティとして楽しめる環境の整備	◎観光誘客課(観光振興担当) ・道路管理課 ・くらし安全・消費生活課
観光まちづくり・滞在環境向上WG	宿泊集積地における観光まちづくりの推進	◎山岳高原観光課(観光地域づくり係) ・観光誘客課(国際観光推進担当) ・都市・まちづくり課(UDC信州)
観光機構WG	長野県観光機構が取り組む観光地域づくりの強化	◎山岳高原観光課(総務係) ・観光誘客課 ・長野県観光機構
市町村支援(交付金)WG	一般交付金、重点交付金の配分方法	◎山岳高原観光課(企画経理係) (適宜関係課に情報提供)

※◎は取りまとめ担当課

<備考>

- ・必要に応じて有識者や関係事業者ヒアリング
- ・既存会議の活用することも可能
- ・必要に応じて関係課を追加